

多様化する脅威に備える！中小企業における オールハザード型BCPの基本的な考え方

～予測不可能な時代を生き抜くBCP戦略とは～

近年、自然災害の激甚化・頻発化に加え、富士山噴火、地政学リスクの複雑化等、事業の継続を脅かすリスクはますます多様化・複雑化しています。その状況下で個別の災害シナリオを想定したBCP（事業継続計画）だけでは対応に限界があり、未知の危機にもしなやかに対応できる強靱な経営基盤を構築することが求められます。

しかしながら、「次から次へと現れるリスクに対し、どこまで対策すれば良いか分からない」といった新たな課題に直面している企業も多いのではないのでしょうか。

本セミナーでは、個別の「原因（ハザード）」ではなく、あらゆる危機に共通する「結果（経営資源の毀損）」に着目する『オールハザード型BCP』を基礎から解説します。

主な 内容

1. 多様化するリスク環境の理解
2. なぜBCPが必要なのか
3. オールハザード対応に向けたBCP拡充
4. 危機対応力の継続的な強化に向けて

※令和7年度 第2回及び第5回BCP普及啓発セミナー等と一部重複する内容があります。
あらかじめご承知おきいただきますようお願いいたします。

講師

富士通株式会社
パブリック事業本部 パブリックコンサルティング事業部
シニアディレクター

大谷 茂男 氏

経歴

2012年から事業継続マネジメントやサプライチェーンBCP、地域連携BCP等、中小企業のレジリエンス強化のコンサルティングを中心に各種セミナー講師や国の委員も務め、現在に至る。

【中小企業のBCPに関する主な実績】

- ・中小企業庁「事業継続力強化計画に関わる指導員向け支援」
- ・内閣官房国土強靱化推進室「レジリエンス認証取得に向けた中小企業支援」
- ・岐阜県「BCP普及啓発に関するセミナー、BCP策定支援多数」
- ・特定非営利活動法人事業継続推進機構（BCAO）副理事長
- ・内閣府ISO/TC292国内委員会委員（Area-BCMに関する標準化）

日時

令和8年 3月4日(水) 14:00～15:20

対象

都内に主たる事業所が
ある中小企業の方

定員

100名(先着順・要事前申込)

開催 方式

Web(Zoomを予定)

※視聴方法等はお申込み後、
別途ご案内いたします。

申込 方法

以下のURLか、右下のQRコードより
お申込ください

<https://forms.gle/qxtEivbe8CzottzcA>

【ご留意事項】

- ・お申込みやご視聴にあたりPCやタブレットなどの端末、インターネット環境、メールアドレスが必要です。
- ・※視聴に伴う通信料は受講者負担となります。
- ・タブレットやスマートフォンで参加される場合、Zoomアプリの事前ダウンロードが必要です。
- ・接続不良に伴うサポートは実施しておりません。事前に接続の確認をお願い致します。

